第 86 回規格会議の開催報告

2012 年 12 月 18 日、第 86 回規格会議を東海大学校友会館（霞が関ビル）において開催しました。

今回は、次に掲げる標準規格の策定 2 件、改定 18 件、廃止 1 件、技術資料の策定 1 件、改定 4 件について審議され、すべて提案のとおり決議されました。

本規格会議において決議された議案の概要は、別紙のとおりです。

第 86 回規格会議の様子

1　狭域通信（DSRC）基本アプリケーションインタフェース標準規格の策定について
2　79GHz 帯高分解能レーダー標準規格の策定について
3　携帯型無線端末の比吸収率測定法標準規格の改定について
4　IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Reportの改定について
5　IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Reportの改定について
6　第二世代小電力データ通信システム/ワイヤレスLANシステム標準規格の改定について
7　800MHz帯デジタルMCAシステム標準規格の改定について
8　OFDMA / TDMA TDD Broadband Wireless Access System (Next Generation PHS) ARIB STANDARD の改定について
9　デジタル簡易無線局の無線設備標準規格の改定について
10　時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備標準規格の改定について
11　LTE-Advanced System ARIB STANDARD の改定について
12　WirelessMAN-Advanced System ARIB STANDARD の改定について

13　700MHz帯高度道路交通システム標準規格の改定について

14　狭域通信（DSRC）基本アプリケーションインタフェース陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験要領技術資料の策定について

15　700MHz帯高度道路交通システム陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験条件技術資料の改定について

16　地域防災無線通信を行う無線局の無線設備標準規格の廃止について

17　1125/60方式HDTVビット直列インタフェースにおける補助データの共通規格標準規格の改定について

18　CSデジタル放送用受信装置標準規格（望ましい仕様）の改定について

19　525/60テレビジョン方式のビット直列インタフェースにおける補助信号標準規格の改定について

20　地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式標準規格の改定について

21　デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格の改定について

22　セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送の伝送方式標準規格の改定について

23　エリア放送の伝送方式標準規格の改定について

24　BS/広帯域CSデジタル放送運用規定技術資料の改定について

第 86 回規格会議　標準規格及び技術資料の策定、改定及び廃止の概要

規格番号	規格名	概要
ARIB STD-T110 1.0 版	狭域通信(DSRC)基本アプリケーションインタフェース標準規格	本標準規格は、狭域通信（DSRC: Dedicated Short-Range Communication）システムにおいて、非 IP 系アプリケーションの実行を可能とする基本アプリケーションインタフェースについて策定するものであり、「狭域通信（DSRC）システム標準規格 ARIB STD-T75」及び「狭域通信（DSRC）アプリケーションサブレイヤ標準規格 ARIB STD-T88」で規定する DSRC システムにおいて、アプリケーションと ARIB STD-T88 のローカルポートプロトコルとの間に基本アプリケーションインタフェースを規定することにより、ISO/IEC7816 に準拠する IC カードへのアクセスなど、非 IP 系アプリケーションの実行に対応するものである。 具体的には、以下に示す 6 種類の DSRC 基本アプリケーションについて路車間通信インタフェースを規定している。 1 車載器指示応答アプリケーション 2 車載器メモリアクセスアプリケーション 3 IC カードアクセスアプリケーション 4 プッシュ型情報配信アプリケーション 5 車載器 ID 通信アプリケーション 6 車載器基本指示アプリケーション
ARIB STD-T111 1.0 版	79GHz 帯高分解能レーダー標準規格	本標準規格は、車両から歩行者や自転車等の小さな対象物を高分解能で検知する 79GHz 帯高分解能レーダーに関するものであり、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 2 号に基づく特定小電力無線局のうち無線標定業務を行うものである。 既存のミリ波レーダーは、車両に搭載され、前方の車両や道路上の障害物を検知して事故を軽減する安全システム並びに後続車両及び斜め前方から接近する車両について注意を喚起するシステム等に用いられているが、本レーダーはこれらに加え、歩行者、自転車等を検知するため、77GHz を超え 81GHz 以下（総務省告示に基づく指定周波数帯は 78GHz から 81GHz）の周波数を使用し、対象物の分離・抽出性能を向上させたものである。 なお、各章の概要は、以下のとおりである。 第 1 章　一般事項 標準規格の位置付け、適用範囲、準拠文書等を規定。 第 2 章　無線設備を用いた標準システム 適用するシステムの構成、システムの運用形態等を規定。 第 3 章　無線設備の技術的条件 国の技術基準（強制規格）を含む無線設備の技術的条件を規定。 第 4 章　測定法 第 2 章の規定項目ごとの測定法を規定。 第 5 章　用語 標準規格で使用する用語を定義。

規格番号	規格名	概要
ARIB STD-T56 3.1 版	携帯型無線端末の比吸収率測定法標準規格	本標準規格は、携帯電話等の携帯型無線端末について局所吸収指針に対する適合性を評価するための標準測定法を定めたもので、1998 年 1 月に 1.0 版が策定され、2011 年 7 月に比吸収率（SAR）を実際に測定する際の技術要件の詳細及び技術解説等について、IEC の最新規格との整合性を考慮し、改定している（3.0 版）。 今回の改定は、情報通信審議会が諮問第 118 号『「携帯電話端末等に対する比吸収率の測定法」のうち「人体側頭部を除く人体に近接して使用する無線機器等に対する比吸収率の測定方法」』を 2011 年 10 月に答申しており、同答申との整合性の確保や最新の無線技術動向などを踏まえて記述の適正化等のために改定を行うものである。
ARIB STD-T63 Ver.9.50 及び ARIB TR-T12 Ver.9.50	IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report	本標準規格及び技術資料は IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものであり、第 85 回規格会議（2012 年 9 月）において承認された Ver.9.40 に対して、3GPP TSG 第 57 回会合（2012 年 9 月シカゴ開催）までに承認されたリリース 99 からリリース 10（LTE-Advanced 仕様は含まない。）に対応するように改定するとともに不要発射強度の許容値の緩和を行うものである。
ARIB STD-T64 Ver.6.10 及び ARIB TR-T13 Ver.6.10	IMT-2000 MC-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report	本標準規格及び技術資料は、IMT-2000 MC-CDMA システムに関するものであり、第 85 回規格会議（2012 年 9 月）において 2012 年 6 月までに 3GPP2 が制定した仕様及び技術資料をベースに Ver.6.00 へ改定された。 今回の改定は、2012 年 8 月までに 3GPP2 が制定した仕様及び技術資料に対応するように改定するものである。 技術資料 ARIB TR-T13 については、新規規格の追加や既存規格の改定はないが、ARIB STD-T64 のバージョンアップに合わせてバージョンを Ver.6.10 に改定するものである。
ARIB STD-T66 3.6 版	第二世代小電力データ通信システム/ワイヤレス LAN システム標準規格	本標準規格は、電波法施行規則第 6 条 4 項第 4 号に規定される小電力データ通信システムの無線局のうち、2,400MHz 以上 2,483MHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備であって、主としてデータ伝送のための無線通信を行う「第二世代小電力データ通信システムの無線局の無線設備」、及び「ワイヤレス LAN システムの設備」について規定したものである。 本システムは免許不要局であり、導入時において同じ周波数帯を使用する免許局（アマチュア無線局及び移動体識別装置の構内無線局）への干渉を出来るだけ回避する目的で使用上の注意事項を取扱説明書に記載するとともに同内容を記載したステッカーを用意することを規定していたが、被干渉システムであるアマチュア無線局及び移動体識別装置の構内無線局の運用局数が制定当初に比べて減少したことを踏まえ、ステッカーの規定を削除するよう改定を行うものである。

規格番号	規格名	概要
ARIB STD-T85 1.2 版	800MHz 帯デジタル MCA システム標準規格	本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 7 の 3 に規定される 800MHz 帯のデジタル MCA 陸上移動通信を行う無線システムについて規定したものである。 今回の改定は、900MHz 帯の再編に伴う省令改正（無線設備規則等の改正、2011 年 12 月）に対応するために行うものである。
ARIB STD-T95 Ver.2.2	OFDMA / TDMA TDD Broadband Wireless Access System (XGP) ARIB STANDARD	本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 29 に規定される「時分割・直交周波数分割多元接続方式又は時分割・シングルキャリア周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」について規定されたものであり、2007 年 12 月に Ver. 1.0 が策定された。 今回の改定は、2012 年 11 月に XGP Forum が改定した「XGP 標準規格（A-GN4.00-02-TS Ver.02/Rev.04）」に対応するように改定するものである。また、BWA に関する ITU-R 勧告 M.1801 における表記と整合を図るために本標準規格の名称の一部である（Next Generation PHS）を（XGP）に変更する。
ARIB STD-T98 1.3 版	デジタル簡易無線局の無線設備標準規格	本標準規格は、電波法施行規則第 4 条第 1 項第 25 号に規定される簡易な無線通信業務を行う無線局において、無線設備規則第 54 条第 2 号に規定される 150MHz 帯及び 400MHz 帯のチャネル間隔が 6.25kHz の簡易無線局の無線設備について規定したものである。 今回の改定は、150MHz 帯の割り当て周波数が告示されたことに合わせて本標準規格に 150MHz 帯の割り当て周波数等を追加するものである。
ARIB STD-T101 1.2 版	時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備標準規格	本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 8 の 2 の 2 に規定される時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備（DECT 準拠方式）について規定したものである。 今回の改定は、異なる機種の親機と子機との相互接続を行う場合の、我が国の技術基準に基づくキャリア周波数割当表を追加するものである。
ARIB STD-T104 Ver.1.40	LTE-Advanced System ARIB STANDARD	本標準規格は、いわゆる第 4 世代携帯電話システムである IMT-Advanced System に関する 2 つの標準規格のうちの 1 つである LTE-Advanced System に関するものであり、第 85 回規格会議（2012 年 9 月）において承認された Ver.1.30 に対して、3GPP TSG 第 57 回会合（2012 年 9 月シカゴ開催）までに承認されたリリース 10 LTE-Advanced 仕様に対応するように改定するとともに不要発射強度の許容値の緩和を行うものである。
ARIB STD-T105 Ver.1.30	WirelessMAN-Advanced System ARIB STANDARD	本標準規格は、いわゆる第 4 世代携帯電話システムである IMT-Advanced system に関する 2 つの標準規格のうちの 1 つである WirelessMAN-Advanced System に関するものであり、第 81 回規格会議（2011 年 9 月）において策定され、第

規格番号	規格名	概要
		84回規格会議（2012年7月）で必須の工業所有権の実施の権利に係る確認書の提出を受け、Ver.1.20に改定されている。 　その後、さらにVer.1.20に係る必須の工業所有権の実施の権利に係る確認書：19件、Reference：32件の提出があり、当該確認書を追加してVer. 1.30に改定するものである。
ARIB STD-T109 1.1版	700MHz 帯高度道路交通システム標準規格	本標準規格は、無線設備規則第49条の22の2に規定される「700MHz帯高度道路交通システムの無線設備」の陸上移動局間及び陸上移動局と基地局との間の無線区間インタフェースについて規定したものである。 　本年12月、総務省では「700MHz帯高度道路交通システムの陸上移動局の無線設備が自動的に送信又は受信する識別符号を管理する者を定める」告示及び「700MHz帯高度道路交通システムの無線局に使用する無線設備の技術的条件を定める」告示を公布した。 　今回の改定は、上記の総務省における制度整備に対応するため、本標準規格に必要な変更を行うものである。
ARIB TR-T22 1.0版	狭域通信(DSRC)基本アプリケーションインタフェース陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験要領技術資料	本技術資料は、「狭域通信（DSRC）基本アプリケーションインタフェース標準規格 ARIB STD-T110 1.0版」の策定に併せて「陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験要領」をとりまとめたものである。 　各章の概要は以下のとおりである。 第1章　一般事項 　技術資料の位置付け及び試験区分を記載。 第2章　相互接続性試験の構成 　接続性確認のための試験の目的及び試験構成を記載。 第3章　接続性確認試験 1　6つの基本アプリケーションインタフェースについて接続性確認の試験項目を記載。 2　6つの基本アプリケーションインタフェースについて接続性確認の試験パラメータを記載。 3　6つの基本アプリケーションインタフェースについて接続性確認の試験要領を記載。
ARIB TR-T20 1.1版	700MHz 帯高度道路交通システム陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験条件技術資料	本技術資料は、「700MHz 帯高度道路交通システム標準規格 ARIB STD-T109」に併せて「700MHz帯高度道路交通システム陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験条件」をとりまとめたものである。 　今回の改定は、STD-T109の改定に伴う試験条件の追加、実態を踏まえた試験内容の見直し及び STD-T109 との用語の統一を行うものである。 　主な改定事項は以下のとおりである。 1「2.4.2 物理層に関する試験内容」に関連する事項 2「2.4.3 通信制御方式に関する試験内容」に関連する事項

規格番号	規格名	概要
RCR STD-7 2.1 版 （廃止）	地域防災無線通信を行う無線局の無線設備標準規格	本標準規格は、無線設備規則第 7 条第 9 項第 3 号に規定される地域防災無線通信を行う無線局について規定するものである。 無線設備規則の一部改正（2001 年 7 月 2 日）により、地域防災無線通信を行う無線局の規定が同規則から削除されたところであるが、経過措置として 2011 年 5 月 31 日までの使用期限がついていた。既に使用期限を過ぎているため、本標準規格の廃止を行うものである。
BTA S-005 C1.1 版	1125/60 方式 HDTV ビット直列インタフェースにおける補助データの共通規格標準規格	本標準規格は、1125/60 方式 HDTV ビット直列インタフェースにおける補助データの共通規格を規定するものであり、SMPTE（The Society of Motion Picture and Television Engineers）規格 ST 291 に準拠する内容となっていたが、SMPTE において、この規格改定が行われ、補助データパケットによって伝送されるデータの種類を識別するためのデータ識別番号の区分変更、SMPTE 以外の機関からのデータ識別番号・第 2 データ識別番号の申請方法の明確化、規格外補助データとこれに関連する開始パケット、終了パケットの廃止等の規格変更がなされたので、これらの変更を本標準規格に反映することを目的に標準規格 BTA S-005 の改定を行うものである。
ARIB STD-B1 2.2 版	CS デジタル放送用受信装置標準規格(望ましい仕様)	本標準規格は、CS デジタル放送用受信装置の基本的な機能、定格及び性能を規定したものである。 今回の改定は、本標準規格で引用している ETSI の衛星放送の伝送路規格 DVB-S.2 の文書番号の改定及び放送法の改正に伴う省令・告示の改正を踏まえ、所要の変更と追加を行うものである。
ARIB STD-B6 1.2 版	525/60 テレビジョン方式のビット直列インタフェースにおける補助信号標準規格	本標準規格は、SMPTE 規格 ST259 に準拠した 13.5MHz サンプリングの 4:2:2 コンポーネント信号および 4fsc コンポジット信号の 10 ビット直列インタフェースにおける補助信号の共通規格を規定するものであり、SMPTE（The Society of Motion Picture and Television Engineers）規格 ST 291 に準拠する内容となっていたが、SMPTE において、この規格改定が行われ、補助信号パケットによって伝送されるデータの種類を識別するためのデータ識別番号の区分変更、SMPTE 以外の機関からのデータ識別番号・第 2 データ識別番号の申請方法の明確化、規格外補助信号とこれに関連する開始パケット、終了パケットの廃止等の規格変更がなされたので、これらの変更を本標準規格に反映することを目的に標準規格 ARIB STD-B6 の改定を行うものである。
ARIB STD-B31 2.1 版	地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式標準規格	本標準規格は、地上基幹放送局の行う標準テレビジョン放送等のうち、地上デジタルテレビジョン放送の伝送方式について規定したものである。 今回の改定は、放送法の改正に伴う省令及び告示の改正

規格番号	規格名	概要
		を受けて、準拠する省令・告示の修正及び追加を行うと共に、省令・告示の参照先の明確化を行うものである。あわせて、本標準規格に関連する他の標準規格との表記・用語の統一や付属 運用ガイドラインの修正、明確化を行う。
ARIB STD-B32 2.8 版	デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格	本標準規格は 3 部から構成されており、第 1 部はデジタル放送における映像信号と映像符号化方式を規定、第 2 部はデジタル放送における音声信号と音声符号化方式を規定、第 3 部はデジタル放送における伝送信号の多重化方式を規定したものである。 今回の改定は、第 1 部に新たに「付属 4 フレーム互換方式による 3D 映像サービスの運用ガイドライン」を追加するものである。
ARIB STD-B46 1.3 版	セグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送の伝送方式標準規格	本標準規格は、移動体・携帯端末向け地上マルチメディア放送のうち、セグメント連結伝送方式によるもの（ISDB-Tmm 方式）の伝送方式を規定したものである。 今回の改定は、放送法の改正に伴う省令及び告示の改正を受けて、準拠する省令・告示の修正及び追加を行うと共に、省令・告示の参照先の明確化を行うものである。あわせて、本標準規格に関連する他の標準規格との表記・用語の統一や付属 運用ガイドラインの明確化を行う。
ARIB STD-B55 1.1 版	エリア放送の伝送方式標準規格	本標準規格は、地上一般放送局が行うエリア放送（UHF 帯の周波数のうちホワイトスペースを使用し、1 つの市区町村の一部の区域のうち、特定の狭小な区域における需要に応えるための放送）の伝送方式について規定したものである。 今回の改定は、関連する省令・告示及び標準規格の明確化と定義の追加、並びに本標準規格が準拠する標準規格や関連する他の標準規格との表記・用語の統一を行うとともに、Null 付きワンセグ型及びワンセグ型の AC データ伝送の運用ガイドラインを規定するものである。
ARIB TR-B15 5.9 版	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料	本技術資料は、BS デジタル放送局での運用及び BS デジタル放送受信機の機能仕様、並びに、広帯域 CS デジタル放送局での運用及び BS デジタルと広帯域 CS デジタル放送の共用受信機の機能仕様に関し規定したものである。 今回の改定は、ARIB STD-B32 の改定（「付属 4 フレーム互換方式による 3D 映像サービスの運用ガイドライン」の追加）に対応するとともに、新局開局完了に伴う注釈の削除などを行うものである。